

京都府漁海況情報

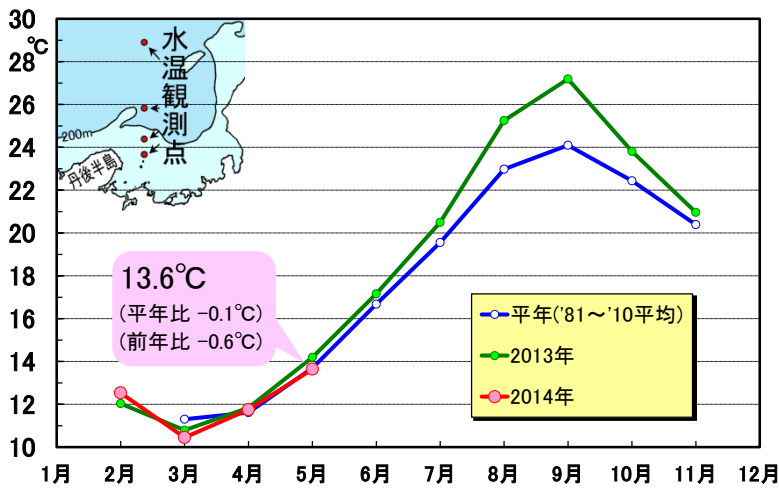
海の状況

京都府農林水産技術センター海洋センター 海洋調査部
<http://www.pref.kyoto.jp/kaiyo/>
 電話：0772-25-3078 FAX:0772-25-1532

【現況】

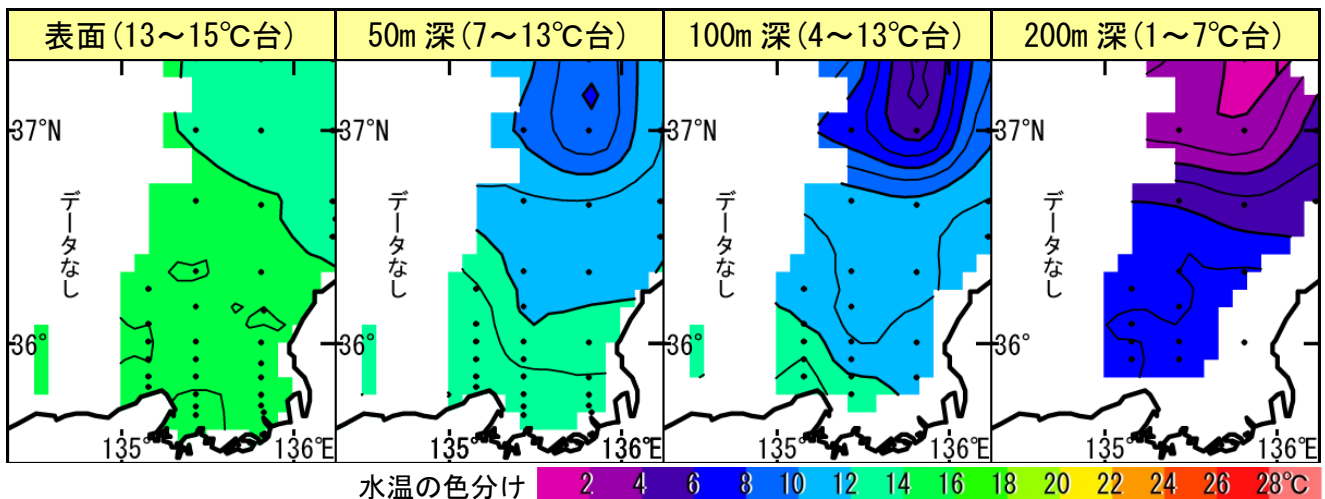
5月上旬における京都府周辺の表層水温は、平年並みで推移していました。

京都府沖の表層水温(0~50m 深平均)



京都府周辺の各層水温(2014年5月上旬)

資料元：(独)日本海区水産研究所



【今後の見込み】

資料元：気象庁，(独)日本海区水産研究所

向こう1か月程度の予報	
京都府周辺の表層水温	「平年並み」で推移する見込み
対馬暖流の勢力	「平年並み」で推移する見込み
沖合からの冷水域の張り出し※	「平年並み」で推移する見込み

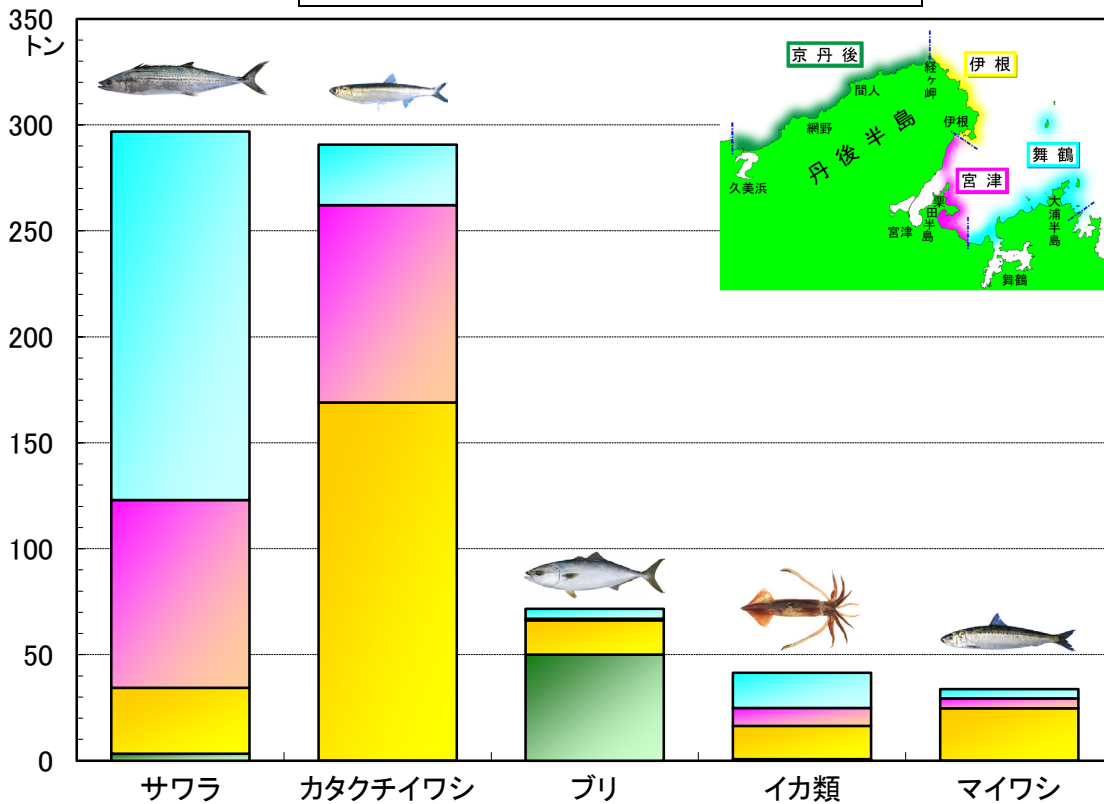
※冷水域の張り出しが強いと、対馬暖流域に生息するブリなどの浮魚類が沿岸に来遊しやすと考えられています

漁模様 ～2014年4月～

【定置網漁業】

サワラが好漁でした。全体の水揚量は、前年の1.7倍および平年の9割弱でした。

2014年4月の地域別漁獲量(上位5魚種)

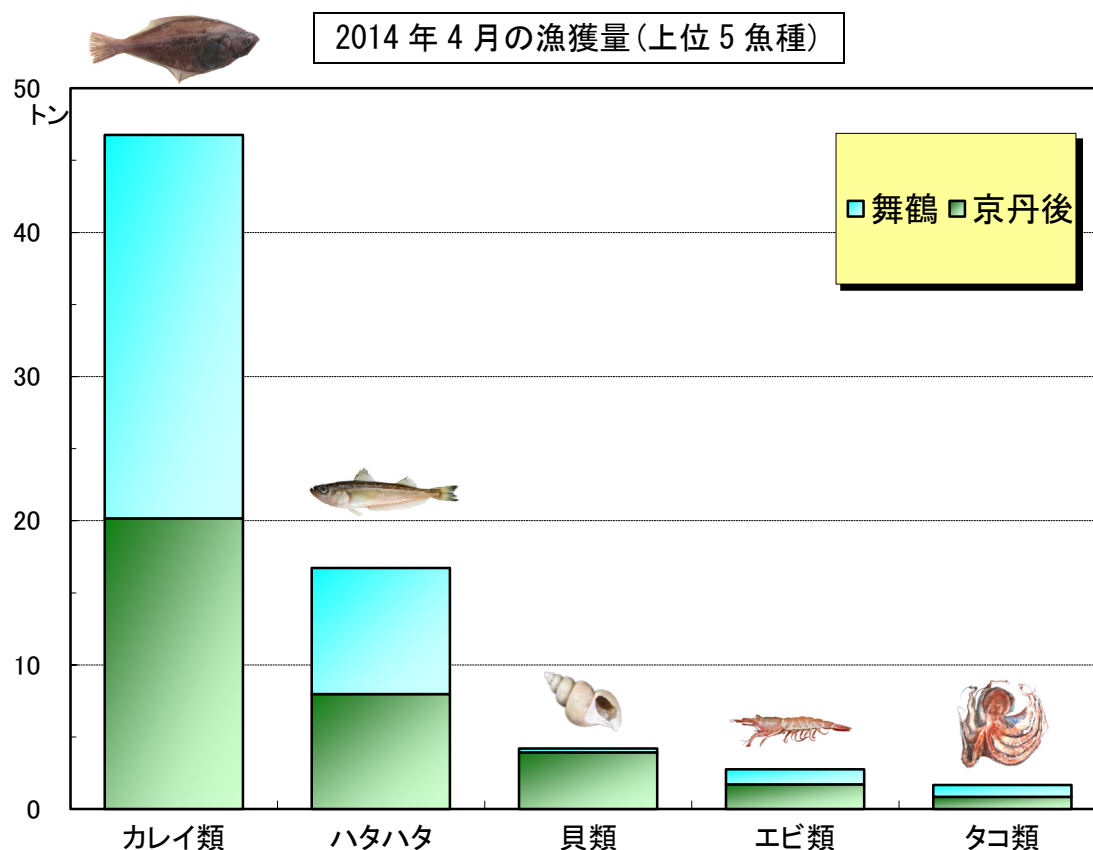


4月漁獲量(トン) 京都府漁協集計				
魚種	2014年	2013年(前年比)	平年(平年比)	備考
サワラ	296.9	65.7 (452%)	114.7 (259%)	<サワラ> さごし銘柄(尾さ長 42~50cm 台主体)が 8 割弱, より大型のさわら銘柄は 2 割強でした。
カタクチイワシ(たれ)	290.6	196.8 (148%)	542.0 (54%)	<カタクチイワシ> 体長 6cm 台の小たれ銘柄から 14cm 台の大たれ銘柄まで様々でした。
ブリ	71.7	12.9 (556%)	40.7 (176%)	<ブリ> つばす銘柄が 4 割強, まるご銘柄が 3 割強, ぶり銘柄が約 2 割, はまち銘柄が若干量でした。
イカ類	41.5	23.5 (176%)	41.0 (101%)	<イカ類> スルメイカ(胴長 3~15cm の伸子いか銘柄)が 38.0 トン, 残りはヤリイカ(冬いか)やケンサキイカ(白いか)などでした。
マイワシ	33.8	89.7 (38%)	47.3 (71%)	
スズキ	21.6	13.5 (160%)	13.4 (161%)	
マアジ	18.9	40.5 (47%)	121.1 (16%)	
マルアジ(青あじ)	13.6	11.3 (121%)	8.0 (171%)	
タイ類	11.2	9.6 (117%)	10.2 (109%)	
ウマヅラハギ(長はぎ)	8.4	6.8 (122%)	6.5 (128%)	
その他	43.3	23.6 (184%)	44.6 (97%)	
合計	851.4	493.8 (172%)	989.7 (86%)	

平年は過去 10 年平均

【底曳網漁業】

全体の水揚げ量は、前年の1.6倍および平年の8割強でした。

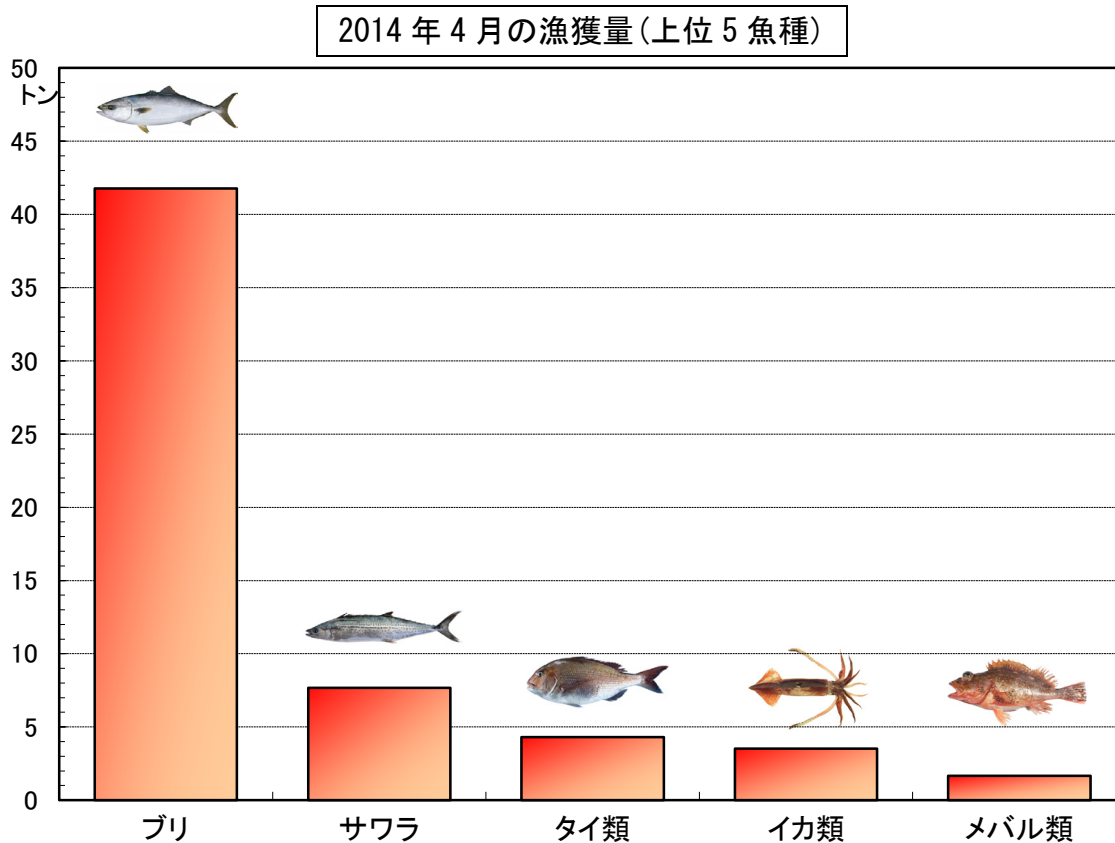


4月漁獲量(トン) 京都府漁協集計				
魚種	2014年	2013年(前年比)	平年(平年比)	備考
カレイ類	46.8	30.6 (153%)	38.4 (122%)	<カレイ類> アカガレイ(まがれい)が29.4トン、ソウハチ(えてがれい)が9.4トン、ヒレグロ(黒がれい)が6.7トン、残りはムシガレイ(水がれい)やヤナギムシガレイ(さがれい)などでした。
ハタハタ	16.7	4.1 (409%)	38.4 (44%)	
貝類	4.2	2.3 (179%)	1.2 (359%)	
エビ類	2.8	1.9 (142%)	1.4 (196%)	
タコ類	1.7	1.5 (114%)	2.4 (71%)	
タイ類	1.2	3.1 (40%)	1.7 (73%)	
スズキ	1.2	0.9 (129%)	0.7 (180%)	
ヒラメ	0.9	0.5 (174%)	0.4 (231%)	
アンコウ	0.7	1.3 (51%)	1.9 (34%)	
タラ類	0.6	0.7 (80%)	0.4 (156%)	
その他	5.0	4.9 (102%)	8.8 (56%)	
合計	81.7	51.9 (157%)	95.7 (85%)	

平年は過去10年平均

【釣り・はえなわ漁業】

ブリが好漁でした。全体の水揚量は、前年の3.3倍および平年の2倍でした。



4月漁獲量(トン) 京都府漁協集計					
魚種	2014年	2013年(前年比)	平年(平年比)	備考	
ブリ	41.8	5.2 (800%)	15.1 (277%)	<ブリ> はまち銘柄, まるご銘柄, ぶり銘柄がそれぞれ3割程度, つばす銘柄が1割強でした。 <サワラ> さごし銘柄が8割強, より大型のさわら銘柄は2割弱でした。 <タイ類> マダイが9割弱で, キダイ(レンコダイ), クロダイ, チダイが若干量でした。	
サワラ	7.7	1.3 (572%)	3.8 (200%)		
タイ類	4.3	2.4 (177%)	3.4 (128%)		
イカ類	3.5	4.9 (71%)	2.7 (131%)		
メバル類(もいお)	1.7	1.2 (140%)	1.4 (117%)		
アカアマダイ(ぐじ)	1.2	0.8 (146%)	1.0 (115%)		
ヒラマサ	0.7	0.1 (671%)	—		
スズキ	0.5	0.6 (81%)	1.0 (47%)		
ウマヅラハギ(長はぎ)	0.3	0.2 (147%)	0.1 (276%)		
ヒラメ	0.3	0.2 (151%)	0.4 (77%)		
その他	0.9	2.1 (45%)	2.4 (39%)		
合計	62.9	19.1 (329%)	31.5 (200%)		

平年は過去10年平均